

日本臨床検査医学会・日本臨床検査同学院共催

一級臨床検査士資格認定試験実施要領

第52回(平成19年)

一級臨床検査士資格認定試験は、日本臨床検査医学会および日本臨床検査同学院が、その責任と標準において行う臨床検査士資格認定制度による最高級の試験であって、二級臨床検査士の資格を有する者に対して行うものである。

1. 試験の方針

一級臨床検査士とは、医療に占める臨床検査の意義を理解し、検査技術に熟達するのみならず、検査技術の理論を理解すると共に、新しい検査法を正しく採り入れる能力を有する者である。また協調性を持ち、検査室にあつては指導的技術者として日常検査業務の管理をする能力を有する者である。従つて

- 1) 検査技術の練達度と理論の理解度
- 2) 新しい検査法を採り入れる能力
- 3) 検査技術の指導
- 4) 日常業務の管理
- 5) 英文和訳
- 6) 社会人としての人間性

以上を重視した試験を行う。

2. 試験方法

1) 第1次筆記試験

当該科目の学術(試験範囲参照)および一般常識

* 共通・専門英語 1時間(英文出題基準あり)

* 専門筆記問題 2時間

2) 第2次実地試験

第1次筆記試験に合格した者のみに行う。筆記試験の問題は回収するので持ち帰らないこと。各科目ごとの単位制とし、全単位が成績優秀なものを合格とする。不合格の単位は次回再試験を受けることができる。この場合、合格単位の有効期限は2年とする(試験範囲参照)。

3. 受験資格

臨床検査技師(国家試験)資格取得後5年以上の実務歴があり、二級臨床検査士資格認定試験当該科目に合格後3年の実務歴があり、検査室の指導的技術者として適当な人物であることを所属長が証明したもの。

4. 試験科目

(1)微生物学(従前の細菌学)(2)寄生虫学(3)病理学(4)臨床化学(5)血液学(6)免疫血清学(7)循環・神経生理学(従前の電気生理)(8)呼吸生理学
注:1回1科目に限る。

循環・神経生理学の受験者は二級循環生理学および神経生理学の2科目に合格していなければならない。

5. 試験期日

第1次筆記試験:平成19年10月13日(土)

第2次実地試験:平成19年11月19日(月)
~11月30日(金)の間

6. 試験場所

第1次筆記試験:東日本、西日本いずれかを選び申し込むこと。

第2次実地試験:東京都内数ヶ所にて行ない、受験者は移動して受験する。

7. 願書提出期限

平成19年9月1日(土)より9月10日(月)まで(当日消印有効)

8. 願書提出先

〒101-0046 千代田区神田多町2-8
多町ビル4F

日本臨床検査同学院 一級試験係

03-5209-3177

9. 受験料

第1次筆記試験:20,000円(税込み)

第2次実地試験:30,000円(税込み)

(第2次受験者のみ納付)一旦納入した受験料は返却しない。

10. 提出書類

本人より簡易書留にて一級試験係宛に送るもの

1) 本会所定の願書(写真貼付)

2) 写真1枚(4.5×3.5cm)受験票用
(裏面氏名明記のこと)

3) 願書受領はがき(住所氏名記入のこと)

4) 第1次試験受験料・20,000円

第2次試験受験料・30,000円

の振込済みコピー

5) 返信用封筒2枚(長3・120×235mmA.Bを明記)に住所氏名を記入し、速達用切手を貼ること。

11. その他

1) 2次試験のみ受験者も上記期間中に願書を提出すること。

* 2) 平成19年7月1日より願書・試験範囲などの関係書類は今年よりHP上で出力可能。また、従前通り送料200円(切手)を添えて申し込むことも出来る。今年より書類代は不要。

3) 試験の期日、試験場所、携帯品などの詳細は追って受験者に通知する。